

各 位

会 社 名 株式会社エフ・コード
代表者名 代表取締役社長 工藤 勉
(コード番号：9211、東証グロース)
問合せ先 取締役経営管理本部長 衣笠 慎吾
(TEL. 03-6272-8991)

(訂正・数値データ訂正)「2024年12月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部訂正について

2025年2月14日に開示いたしました「2024年12月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも提出いたします。

記

1. 訂正の理由

「2024年12月期 決算短信〔IFRS〕(連結)」の提出後、有価証券報告書の作成過程において、一部訂正すべき事項が判明したことによるものです。主な訂正内容としましては、2024年12月期において、非支配持分に対する売建プット・オプション(NCIプット)に係る公正価値の計算に誤りが判明したことや、当社と連結子会社との取引における債権債務の相殺処理に一部誤りが判明したため、これらを訂正いたしました。

また、その他の箇所においても一部訂正すべき事項がございましたので、訂正いたしました。

なお、本訂正による、「営業利益」及び「税引前利益」、「当期利益」への影響はございません。

2. 訂正の内容

訂正箇所は_____線を付して表示しております。

(サマリー情報)

(1) 経営成績

【訂正前】

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	77.94	71.94	30.8	8.1	27.9
2023年12月期	46.47	44.44	29.0	8.5	26.0

【訂正後】

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	77.94	71.94	18.3	8.1	27.9
2023年12月期	46.47	44.44	24.8	8.5	26.0

(2) 連結財政状態

【訂正前】

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	21,864	6,221	6,728	18.3	548.79
2023年12月期	10,975	3,319	3,187	24.8	302.21

【訂正後】

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	21,749	6,104	6,728	30.9	548.79
2023年12月期	10,975	3,319	3,187	29.0	302.21

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	913	△3,389	4,369	5,936
2023年12月期	878	△3,404	5,586	4,039

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	916	△3,088	4,365	6,236
2023年12月期	878	△3,404	5,586	4,039

(3) 発行済株式数（普通株式）

【訂正前】

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	12,260,600株	2023年12月期	10,546,600株
2024年12月期	515株	2023年12月期	476株
2024年12月期	<u>11,620,926株</u>	2023年12月期	10,322,934株

【訂正後】

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年12月期	12,260,600株	2023年12月期	10,546,600株
2024年12月期	515株	2023年12月期	476株
2024年12月期	<u>11,620,762株</u>	2023年12月期	10,322,934株

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

【訂正前】

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当連結会計期間末における資産合計は、21,864,130千円となり、前連結会計年度末に比べ10,889,010千円増加しました。その主な要因は、現金及び現金同等物が2,196,382千円増加したことや、当連結累計期間に実行したM&A等によりのれんが7,207,370千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計期間末における負債合計は、15,642,489千円となり、前連結会計年度末に比べ7,987,138千円増加しました。その主な要因は、新たなM&Aの実行に伴い非流動負債のその他の金融負債に含まれるもののうち、条件付対価に係る公正価値評価額が3,118,108千円増加したことや、契約負債が1,318,148千円増加、長期借入金が755,673千円増加、1年内返済予定の長期借入金が693,468千円増加したこと等によるものであります。

(資本)

当連結会計期間末における資本合計は、6,221,640千円となり、前連結会計年度末に比べ2,901,872千円増加しました。その主な要因は、公募増資により資本金1,207,169千円及び資本剰余金1,183,915千円がそれぞれ増加したことや、親会社の所有者に帰属する当期利益の計上により利益剰余金が905,735千円増加したこと等によるものであります。なお、2024年11月5日開催の臨時株主総会の決議に基づき、2024年11月13日付けで減資の効力が発生し、当連結累計期間において資本金が1,242,989千円減少、資本剰余金が1,242,989千円増加しております。

【訂正後】

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当連結会計期間末における資産合計は、21,749,846千円となり、前連結会計年度末に比べ10,774,727千円増加しました。その主な要因は、現金及び現金同等物が2,196,383千円増加したことや、当連結会計年度に実行したM&A等によりのれんが7,212,581千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当連結会計期間末における負債合計は、15,645,411千円となり、前連結会計年度末に比べ7,990,061千円増加しました。その主な要因は、新たなM&Aの実行に伴い非流動負債のその他の金融負債に含まれるもののうち、条件付対価に係る公正価値評価額が2,518,204千円増加したことや、契約負債が1,355,715千円増加、長期借入金が1,300,674千円増加、1年内返済予定の長期借入金が693,468千円増加したこと等によるものであります。

(資本)

当連結会計期間末における資本合計は、6,104,434千円となり、前連結会計年度末に比べ2,784,666千円増加しました。その主な要因は、公募増資により資本金1,207,169千円及び資本剰余金1,183,915千円がそれぞれ増加したことや、親会社の所有者に帰属する当期利益の計上により利益剰余金が905,735千円増加したこと等によるものであります。なお、2024年11月5日開催の臨時株主総会の決議に基づき、2024年11月13日付けで減資の効力が発生し、当連結累計期間において資本金が1,242,989千円減少、資本剰余金が1,242,989千円増加しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、5,936,331千円となり、前連結会計年度末に比べ、1,896,382千円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は、913,642千円となりました（前連結会計年度は878,176千円の収入）。主なキャッシュ・フローの増加要因としては、税引前当期利益1,322,587千円、減価償却費及び償却費89,300千円、減損損失247,106千円、営業債権及びその他の債権の増加額△537,290千円、営業債務及びその他の債務の増加額343,439千円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動の結果支出した資金は、△3,389,240千円となりました（前連結会計年度は△3,404,280千円の支出）。これは主に、子会社の取得による支出△3,195,234千円、定期預金の預入による支出△300,000千円などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動の結果得られた資金は、4,369,090千円となりました（前連結会計年度は5,586,412千円の収入）。これは、長期借入による収入3,640,000千円、長期借入金の返済による支出△2,230,337千円、新株の発行による収入2,414,338千円などがあつたことによるものであります。

【訂正後】

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、6,236,331千円となり、前連結会計年度末に比べ、2,196,382千円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は、916,485千円となりました（前連結会計年度は878,176千円の収入）。主なキャッシュ・フローの増加要因としては、税引前当期利益1,322,587千円、減価償却費及び償却費89,300千円、減損損失247,106千円、営業債権及びその他の債権の増加額537,290千円、営業債務及びその他の債務の増加額343,439千円などによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動の結果支出した資金は、3,088,057千円となりました（前連結会計年度は3,404,280千円の支出）。これは主に、子会社の取得による支出3,195,234千円、（削除）などによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動の結果得られた資金は、4,365,064千円となりました（前連結会計年度は5,586,412千円の収入）。これは、長期借入による収入3,640,000千円、長期借入金の返済による支出1,685,337千円、新株の発行による収入2,414,338千円などがあつたことによるものであります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,039,948	6,236,331
営業債権及びその他の債権	568,963	1,237,228
その他の金融資産	100,000	35,796
その他の流動資産	118,168	<u>1,315,573</u>
流動資産合計	<u>4,827,081</u>	<u>8,824,928</u>
非流動資産		
有形固定資産	238,413	283,269
のれん	4,279,057	<u>11,486,428</u>
無形資産	119,185	141,632
その他の金融資産	67,382	160,737
繰延税金資産	1,443,172	965,240
その他の非流動資産	827	1,892
非流動資産合計	<u>6,148,038</u>	<u>13,039,201</u>
資産合計	<u>10,975,119</u>	<u>21,864,130</u>

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	4,039,948	6,236,331
営業債権及びその他の債権	568,963	1,237,228
その他の金融資産	100,000	35,796
その他の流動資産	118,168	<u>1,196,079</u>
流動資産合計	<u>4,827,081</u>	<u>8,705,434</u>
非流動資産		
有形固定資産	238,413	283,269
のれん	4,279,057	<u>11,491,639</u>
無形資産	119,185	141,632
その他の金融資産	67,382	160,737
繰延税金資産	1,443,172	965,240
その他の非流動資産	827	1,892
非流動資産合計	<u>6,148,038</u>	<u>13,044,411</u>
資産合計	<u>10,975,119</u>	<u>21,749,846</u>

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	207,581	551,021
契約負債	22,946	1,341,094
短期借入金	291,856	593,334
1年内返済予定の長期借入金	1,104,259	1,797,727
リース負債	50,890	82,008
未払法人所得税	5,487	168,167
その他の金融負債	—	397,529
その他の流動負債	513,570	994,350
流動負債合計	2,196,590	5,925,233
非流動負債		
長期借入金	4,142,761	4,898,435
リース負債	130,741	155,599
その他の金融負債	1,170,814	4,648,778
引当金	14,442	14,442
非流動負債合計	5,458,760	9,717,255
負債合計	7,655,350	15,642,489
資本		
資本金	15,970	27,910
資本剰余金	2,862,240	5,485,614
利益剰余金	309,404	1,215,140
自己株式	△432	△485
親会社の所有者に帰属する持分 合計	3,187,182	6,728,180
非支配持分	132,585	△506,539
資本合計	3,319,768	6,221,640
負債及び資本合計	10,975,119	21,864,130

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	207,581	551,021
契約負債	22,946	1,378,661
短期借入金	291,856	48,334
1年内返済予定の長期借入金	1,104,259	1,797,727
リース負債	50,890	82,008
未払法人所得税	5,487	168,167
その他の金融負債	—	1,197,529
その他の流動負債	513,570	847,689
流動負債合計	2,196,590	6,071,139
非流動負債		
長期借入金	4,142,761	5,443,435
リース負債	130,741	155,599
その他の金融負債	1,170,814	3,960,795
引当金	14,442	14,442
非流動負債合計	5,458,760	9,574,272
負債合計	7,655,350	15,645,411
資本		
資本金	15,970	27,910
資本剰余金	2,862,240	5,485,614
利益剰余金	309,404	1,215,140
自己株式	△432	△485
親会社の所有者に帰属する持分 合計	3,187,182	6,728,180
非支配持分	132,585	△623,746
資本合計	3,319,768	6,104,434
負債及び資本合計	10,975,119	21,749,846

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	2,482,032	5,130,876
売上原価	1,011,513	<u>2,197,687</u>
売上総利益	1,470,519	<u>2,933,188</u>
販売費及び一般管理費	832,205	<u>1,784,266</u>
その他の収益	15,938	959,901
その他の費用	9,712	676,401
営業利益	644,539	1,432,421
金融収益	1,734	5,503
金融費用	41,495	115,337
税引前当期利益	604,779	1,322,587
法人所得税費用	125,550	388,558
当期利益	<u>479,228</u>	<u>934,029</u>
当期利益の帰属		
親会社の所有者	479,704	905,735
非支配持分	△475	28,293
当期利益	<u>479,228</u>	<u>934,029</u>
1 株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	46.47	77.94
希薄化後1株当たり当期利益(円)	44.44	71.94

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	2,482,032	5,130,876
売上原価	1,011,513	<u>2,289,685</u>
売上総利益	1,470,519	<u>2,841,190</u>
販売費及び一般管理費	832,205	<u>1,692,269</u>
その他の収益	15,938	959,901
その他の費用	9,712	<u>676,401</u>
営業利益	644,539	1,432,421
金融収益	1,734	5,503
金融費用	41,495	<u>115,337</u>
税引前当期利益	604,779	1,322,587
法人所得税費用	125,550	388,558
当期利益	<u>479,228</u>	<u>934,029</u>
当期利益の帰属		
親会社の所有者	479,704	905,735
非支配持分	<u>△475</u>	<u>28,293</u>
当期利益	<u>479,228</u>	<u>934,029</u>
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	46.47	77.94
希薄化後1株当たり当期利益(円)	44.44	71.94

(3) 連結持分変動計算書

【訂正前】

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
2024年1月1日	15,970	2,862,240	309,404	△432	3,187,182
当期利益	—	—	905,735	—	905,735
その他の包括利益	—	—	—	—	—
当期包括利益	—	—	905,735	—	905,735
新株の発行	1,207,169	1,183,915	—	—	2,391,084
減資	<u>△1,213,139</u>	<u>1,213,139</u>	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△52	△52
株式報酬	—	<u>1,016</u>	—	—	<u>1,016</u>
新株予約権の行使	<u>17,910</u>	<u>17,910</u>	—	—	<u>35,820</u>
非支配株主へ付与された プット・オプション	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分 変動	—	<u>207,392</u>	—	—	<u>207,392</u>
企業結合による変動	—	—	—	—	—
所有者との取引額等合計	11,940	2,623,374	—	△52	2,635,261
2024年12月31日	27,910	5,485,614	1,215,140	△485	6,728,180

	非支配持分	資本合計
2024年1月1日	132,585	3,319,768
当期利益	28,293	934,029
その他の包括利益	—	—
当期包括利益	28,293	934,029
新株の発行	—	2,391,084
減資	—	—
自己株式の取得	—	△52
株式報酬	—	<u>1,016</u>
新株予約権の行使	—	<u>35,820</u>
非支配株主へ付与された プット・オプション	<u>△688,890</u>	<u>△688,890</u>
支配継続子会社に対する持分 変動	<u>30,977</u>	<u>238,369</u>
企業結合による変動	<u>△9,506</u>	<u>△9,506</u>
所有者との取引額等合計	<u>△667,419</u>	<u>1,967,842</u>
2024年12月31日	<u>△506,539</u>	<u>6,221,640</u>

【訂正後】

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	合計
2024年1月1日	15,970	2,862,240	309,404	△432	3,187,182
当期利益	—	—	905,735	—	905,735
その他の包括利益	—	—	—	—	—
当期包括利益	—	—	905,735	—	905,735
新株の発行	1,207,169	1,183,915	—	—	2,391,084
減資	<u>△1,242,989</u>	<u>1,242,989</u>	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△52	△52
新株予約権の行使	<u>47,760</u>	<u>47,760</u>	—	—	<u>95,520</u>
非支配株主へ付与された プット・オプション	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分 変動	—	<u>143,667</u>	—	—	<u>143,667</u>
企業結合による変動	—	—	—	—	—
その他	—	<u>5,042</u>	—	—	<u>5,042</u>
所有者との取引額等合計	11,940	2,623,374	—	△52	2,635,261
2024年12月31日	27,910	5,485,614	1,215,140	△485	6,728,180

	非支配持分	資本合計
2024年1月1日	132,585	3,319,768
当期利益	28,293	934,029
その他の包括利益	—	—
当期包括利益	28,293	934,029
新株の発行	—	2,391,084
減資	—	—
自己株式の取得	—	△52
新株予約権の行使	—	<u>95,520</u>
非支配株主へ付与された プット・オプション	<u>△912,476</u>	<u>△912,476</u>
支配継続子会社に対する持分 変動	<u>63,219</u>	<u>206,886</u>
企業結合による変動	<u>64,631</u>	<u>64,631</u>
その他	—	<u>5,042</u>
所有者との取引額等合計	<u>△784,625</u>	<u>1,850,636</u>
2024年12月31日	<u>△623,746</u>	<u>6,104,434</u>

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	604,779	1,322,587
減価償却費及び償却費	72,861	89,300
減損損失	—	247,106
金融収益	△1,734	△5,503
金融費用	41,495	115,337
固定資産除却損	—	36,687
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△118,341	△537,290
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	47,069	343,439
その他	319,884	△467,400
小計	966,015	1,144,264
利息及び配当金の受取額	21	1,136
利息の支払額	△29,465	△68,524
法人所得税の支払額	△58,394	△163,234
営業活動によるキャッシュ・フロー	878,176	913,642
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△300,000
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△17,969	△6,292
無形資産の取得による支出	△28,342	△94,044
事業譲受による支出	△318,884	—
子会社の取得による支出	△3,019,012	△3,195,234
その他	△20,072	106,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,404,280	△3,389,240
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△158,143	△300,308
長期借入による収入	4,475,000	3,640,000
長期借入金の返済による支出	△712,652	△2,230,337
新株の発行による収入	1,827,433	95,520
新株予約権の行使による収入	183,876	2,414,338
リース負債の返済による支出	△28,996	△62,616
非支配持分からの払込による収入	—	206,886
その他	△104	4,990
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,586,412	4,369,090
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,677	2,890
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,061,986	1,896,382
現金及び現金同等物の期首残高	977,962	4,039,948
現金及び現金同等物の期末残高	4,039,948	5,936,331

【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期利益	604,779	1,322,587
減価償却費及び償却費	72,861	89,300
減損損失	—	247,106
金融収益	△1,734	△5,503
金融費用	41,495	115,337
固定資産除却損	—	36,687
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△118,341	△537,290
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	47,069	343,439
その他	319,884	△464,557
小計	966,015	1,147,107
利息及び配当金の受取額	21	1,136
利息の支払額	△29,465	△68,524
法人所得税の支払額	△58,394	△163,234
営業活動によるキャッシュ・フロー	878,176	916,485
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△17,969	△5,109
無形資産の取得による支出	△28,342	△94,044
事業譲受による支出	△318,884	—
子会社の取得による支出	△3,019,012	△3,195,234
その他	△20,072	106,330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,404,280	△3,088,057
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△158,143	△244,691
長期借入による収入	4,475,000	3,640,000
長期借入金の返済による支出	△712,652	△1,685,337
新株の発行による収入	1,827,433	2,414,338
新株予約権の行使による収入	183,876	95,520
リース負債の返済による支出	△28,996	△62,616
非支配持分からの払込による収入	—	206,886
その他	△104	964
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,586,412	4,365,064
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,677	2,890
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,061,986	2,196,382
現金及び現金同等物の期首残高	977,962	4,039,948
現金及び現金同等物の期末残高	4,039,948	6,236,331

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(1株当たり情報)

【訂正前】

(1) 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

基本的1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益	479,704	905,735
親会社の普通株主に帰属しない金額	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益	479,704	905,735
発行済普通株式の期中平均株式数	10,322,934	11,620,926
基本的1株当たり当期利益	46.47	77.94

(2) 希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

希薄化後1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
希薄化後の普通株主に帰属する当期利益		
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益	479,704	905,735
当期利益調整額	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益	479,704	905,735
発行済普通株式の期中平均株式数	10,322,934	11,620,926
希薄化性潜在的普通株式の影響：新株予約権	472,115	969,237
希薄化効果の調整後	10,795,049	12,590,163
希薄化後1株当たり当期利益	44.44	71.94

【訂正後】

(1) 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

基本的1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益	479,704	905,735
親会社の普通株主に帰属しない金額	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益	479,704	905,735
発行済普通株式の期中平均株式数	10,322,934	11,620,762
基本的1株当たり当期利益	46.47	77.94

(2) 希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

希薄化後1株当たり当期利益及びその算定上の基礎は、以下のとおりです。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
希薄化後の普通株主に帰属する当期利益		
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益	479,704	905,735
当期利益調整額	—	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する 当期利益	479,704	905,735
発行済普通株式の期中平均株式数	10,322,934	11,620,762
希薄化性潜在的普通株式の影響:新株予約権	472,115	968,959
希薄化効果の調整後	10,795,049	12,589,721
希薄化後1株当たり当期利益	44.44	71.94

(重要な後発事象)

【訂正前】

(取得による企業結合)

当社は、2024年12月26日開催の取締役会において、株式会社ゼロタスの全株式を取得し、連結子会社化することを決議いたしました。また、2025年1月17日に株式取得を実行し、同社を当社の連結子会社といたしました。

(1) 株式取得による企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び取得した事業の内容

相手先企業の名称 株式会社ゼロタス
事業の内容 データコンサル事業・デジタルマーケティング事業
事業規模 資本金1,000千円

② 株式取得の相手会社の名称

株式会社ゼロタス

③ 企業結合を行った主な理由

当社は急速な成長を続けるDX市場・デジタルマーケティング領域において、顧客体験を改善するテクノロジー・SaaSを軸に、近年ニーズが増加するマーケティング・クリエイティブの領域にも展開し、ウェブサイト構築から集客、リピート促進まで一気通貫でのご支援を行っております。また、継続型収益中心のビジネスモデルにより高速かつ安定的な売上成長と高い利益率を実現するとともに、顧客価値の最大化を目指しております。ゼロタス社はデータを活用して投資対効果を可視化・最大化するROIマーケティング支援サービスを提供しております。広告運用にとどまらず、クリエイティブ領域やGA4・MA・CRMツールの導入・運用含めた幅広いマーケティングの支援を行っております。

今回の株式取得によりゼロタス社が保有するデータ分析および利活用の知見やより広範なマーケティング支援ノウハウを活用し、当社グループによるクライアント企業への最適なDX推進を支援することを通じ、顧客価値の最大化を図ることが可能になるものと考えております。これらを総合的に勘案した結果、当社グループのより一層の収益性の向上や競争力の強化に資するものと判断したため、株式取得を行うことといたしました。

④ 企業結合の日程

取締役会決議 2024年12月26日
契約締結日 2024年12月26日
株式譲渡実行日 2025年1月17日

⑤ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑥ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑦ 取得した議決権比率

100.0%

⑧ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得するものであります。

(2) 取得した企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	<u>219,000千円</u>
取得原価		<u>219,000千円</u>

なお、相手先との間で株式譲渡前及び株式譲渡後の誓約事項と今後、株式会社ゼロタスの業績進捗に応じた譲渡対価の調整に関する合意がなされており、当該事業の業績等の状況に応じて追加対価の支払いまたは取得対価の減額調整が発生する可能性があります。当該事象が発生した場合は、判明次第速やかにお知らせいたします。

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等（概算）5,000千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間
現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳
現時点では確定しておりません。

(取得による企業結合)

当社は、2025年2月4日開催の取締役会において、株式会社Ciel Zeroの株式の一部を取得して連結子会社化することを決議いたしました。また、2025年2月14日に株式取得を実行し、同社を当社の連結子会社といたしました。

(1) 株式取得による企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び取得した事業の内容

相手先企業の名称 株式会社Ciel Zero

事業の内容 ITエンジニアリングサービス事業・AIシステム開発事業

事業規模 資本金60,000千円

② 株式取得の相手会社の名称

株式会社Ciel Zero

③ 企業結合を行った主な理由

当社は急速な成長を続けるDX市場・デジタルマーケティング領域において、顧客体験を改善するテクノロジー・SaaSを軸に、近年ニーズが増加するマーケティング・クリエイティブの領域にも展開し、ウェブサイト構築から集客、レポート促進まで一気通貫でのご支援を行っております。また、継続型収益中心のビジネスモデルにより高速かつ安定的な売上成長と高い利益率を実現するとともに、顧客価値の最大化を目指しております。シエルゼロ社はITエンジニアリング及びAIシステム開発事業を主軸にサービス提供しております。より具体的には、一括請負型IT事業/AIシステム開発事業/エンジニア常駐型支援事業/ITスクール事業を営んでおり、業務系・組込系・汎用系等のソフトウェア開発からインフラの設計構築など幅広いご要望にお応えしたDX支援を行っております。

今回の株式取得によりシエルゼロ社が保有するエンジニアリングの知見・経験やIT人材・開発リソースを活用し、当社グループによるクライアント企業への最適なDX推進を支援することを通じ、顧客価値の最大化を図ることが可能になるものと考えております。これらを総合的に勘案した結果、当社グループのより一層の収益性の向上や競争力の強化に資するものと判断したため、株式取得を行うことといたしました

④ 企業結合の日程

取締役会決議 2024年2月4日

契約締結日 2024年2月4日

株式譲渡実行日 2025年2月14日

⑤ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑥ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑦ 取得した議決権比率

80.0%

⑧ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得するものであります。

(2) 取得した企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,310,000千円
-------	----	-------------

取得原価		1,310,000千円
------	--	-------------

なお、相手先との間で株式譲渡前及び株式譲渡後の誓約事項と今後、株式会社Ciel Zeroの業績進捗に応じた譲渡対価の調整に関する合意がなされており、当該事業の業績等の状況に応じて追加対価の支払いまたは取得対価の減額調整が発生する可能性があります。当該事象が発生した場合は、判明次第速やかにお知らせ

します。

- (3) 主要な取得関連費用の内容及び金額
現時点では確定しておりません。
- (4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間
アドバイザー費用等（概算）7,000千円
- (5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳
現時点では確定しておりません。

【訂正後】

(取得による企業結合)

当社は、2024年12月26日開催の取締役会において、株式会社ゼロタスの全株式を取得し、連結子会社化することを決議いたしました。また、2025年1月17日に株式取得を実行し、同社を当社の連結子会社といたしました。

(1) 株式取得による企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び取得した事業の内容

相手先企業の名称 株式会社ゼロタス

事業の内容 データコンサル事業・デジタルマーケティング事業

事業規模 資本金1,000千円

② 株式取得の相手会社の名称

一戸 悠河、内木 遙汰

③ 企業結合を行った主な理由

当社は急速な成長を続けるDX市場・デジタルマーケティング領域において、顧客体験を改善するテクノロジー・SaaSを軸に、近年ニーズが増加するマーケティング・クリエイティブの領域にも展開し、ウェブサイト構築から集客、レポート促進まで一気通貫でのご支援を行っております。また、継続型収益中心のビジネスモデルにより高速かつ安定的な売上成長と高い利益率を実現するとともに、顧客価値の最大化を目指しております。株式会社ゼロタスはデータを活用して投資対効果を可視化・最大化するROIマーケティング支援サービスを提供しております。広告運用にとどまらず、クリエイティブ領域やGA4・MA・CRMツールの導入・運用含めた幅広いマーケティングの支援を行っております。

今回の株式取得により株式会社ゼロタスが保有するデータ分析および利活用の知見やより広範なマーケティング支援ノウハウを活用し、当社グループによるクライアント企業への最適なDX推進を支援することを通じ、顧客価値の最大化を図ることが可能になるものと考えております。これらを総合的に勘案した結果、当社グループのより一層の収益性の向上や競争力の強化に資するものと判断したため、株式取得を行うことといたしました。

④ 企業結合の日程

取締役会決議 2024年12月26日

契約締結日 2024年12月26日

株式譲渡実行日 2025年1月17日

⑤ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑥ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑦ 取得した議決権比率

100.0%

⑧ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得するものであります。

(2) 取得した企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	219,473千円
取得原価		219,473千円

なお、相手先との間で株式譲渡前及び株式譲渡後の誓約事項と今後、株式会社ゼロタスの業績進捗に応じた譲渡対価の調整に関する合意がなされており、当該事業の業績等の状況に応じて追加対価の支払いまたは取得対価の減額調整が発生する可能性があります。当該事象が発生した場合は、判明次第速やかにお知らせします。

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等（概算）5,000千円

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(取得による企業結合)

当社は、2025年2月4日開催の取締役会において、株式会社Ciel Zeroの株式の一部を取得して連結子会社化することを決議いたしました。また、2025年2月14日に株式取得を実行し、同社を当社の連結子会社といたしました。

(1) 株式取得による企業結合の概要

① 被取得企業の名称及び取得した事業の内容

相手先企業の名称 株式会社Ciel Zero

事業の内容 ITエンジニアリングサービス事業・AIシステム開発事業

事業規模 資本金60,000千円

② 株式取得の相手会社の名称

株式会社ウエ

③ 企業結合を行った主な理由

当社は急速な成長を続けるDX市場・デジタルマーケティング領域において、顧客体験を改善するテクノロジー・SaaSを軸に、近年ニーズが増加するマーケティング・クリエイティブの領域にも展開し、ウェブサイト構築から集客、リピート促進まで一気通貫でのご支援を行っております。また、継続型収益中心のビジネスモデルにより高速かつ安定的な売上成長と高い利益率を実現するとともに、顧客価値の最大化を目指しております。株式会社Ciel ZeroはITエンジニアリング及びAIシステム開発事業を主軸にサービス提供しております。より具体的には、一括請負型IT事業/AIシステム開発事業/エンジニア常駐型支援事業/ITスクール事業を営んでおり、業務系・組込系・汎用系等のソフトウェア開発からインフラの設計構築など幅広いご要望にお応えしたDX支援を行っております。

今回の株式取得により株式会社Ciel Zeroが保有するエンジニアリングの知見・経験やIT人材・開発リソースを活用し、当社グループによるクライアント企業への最適なDX推進を支援することを通じ、顧客価値の最大化を図ることが可能になるものと考えております。これらを総合的に勘案した結果、当社グループのより一層の収益性の向上や競争力の強化に資するものと判断したため、株式取得を行うことといたしました

④ 企業結合の日程

取締役会決議 2024年2月4日

契約締結日 2024年2月4日

株式譲渡実行日 2025年2月14日

⑤ 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

⑥ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑦ 取得した議決権比率

80.0%

⑧ 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得するものであります。

(2) 取得した企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	<u>1,310,667千円</u>
取得原価		<u>1,310,667千円</u>

なお、相手先との間で株式譲渡前及び株式譲渡後の誓約事項と今後、株式会社Ciel Zeroの業績進捗に応じた譲渡対価の調整に関する合意がなされており、当該事業の業績等の状況に応じて追加対価の支払いまたは取得対価の減額調整が発生する可能性があります。当該事象が発生した場合は、判明次第速やかにお知らせします。

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

アドバイザー費用等（概算）7,000千円

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。